

幸せはこぶ医療の力を、
あなたの力にしませんか。



香川県立保健医療大学

2024 大学案内

KAGAWA PREFECTURAL UNIVERSITY OF HEALTH SCIENCES

University Guide

保健医療学部 

大学院 

医療の力は、幸せをはこぶ力。

そう信じるあなたが、

きっと幸せになれるのだと思います。

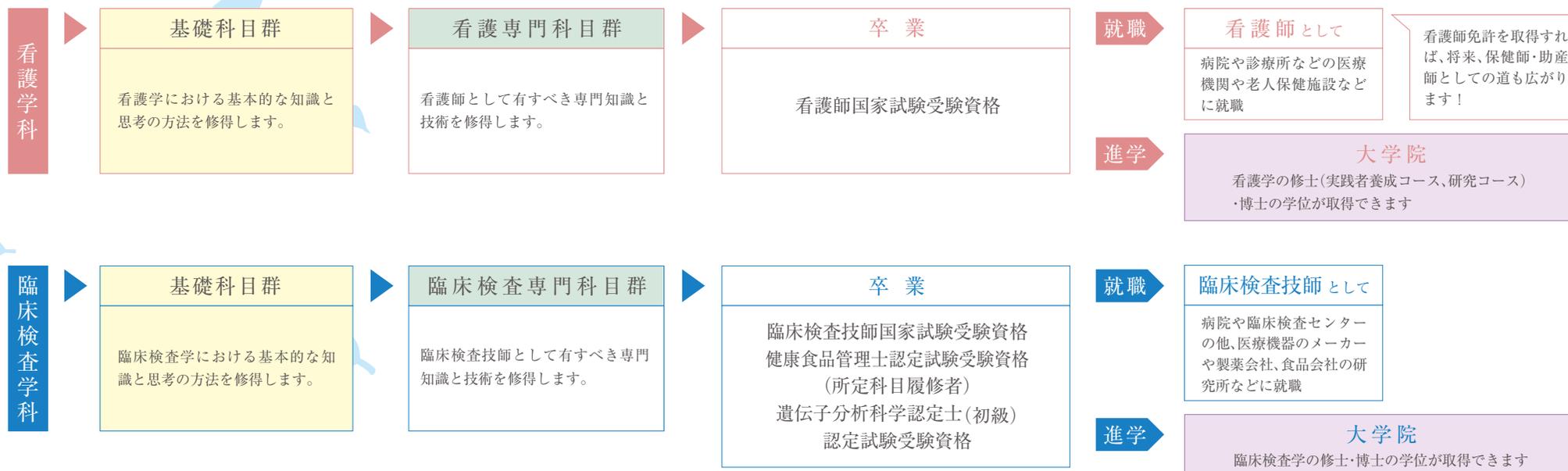
私たちは、幸せをはこぶ医療の力を

誰よりも強く、まっすぐに信じています。

Contents

- 2 香川県立保健医療大学について
- 3 看護学科
- 8 臨床検査学科
- 13 大学院 保健医療学研究科
- 16 キャンパスマップ
- 18 キャンパスライフ
- 19 サークル紹介
- 20 在学生 Q&A
- 21 卒業生ピックアップ

保健医療学部の教育課程と卒業後の進路



基本理念

香川県立保健医療大学は、生命の尊厳を畏敬する深い人間愛を基盤として、教育、研究、地域貢献を推進します。

生涯にわたる知の探究と自己の能力を開発していく力を有し、地域の保健医療をリードする人材を育成します。

国際的視野を有し、保健医療の発展に寄与する先駆的研究を進めます。

地域のニーズに応える保健医療に関する情報発信や教育研究拠点として活動します。これらを通じ、「県民に一目置かれる大学」として、人々の健康で心豊かな未来を拓きます。

保健医療学部の教育目標(看護学科・臨床検査学科 共通)

1. 高い倫理観と教養を備えるとともに、深い人間愛に基づいて生命の尊厳を重んじることができる人間性豊かな人材を育成する。
2. 看護学・臨床検査学に関する専門的知識・技術に基づいた総合的判断力を備え、実践することができる人材を育成する。
3. 科学的思考力に基づいた豊かな創造性と探究心を持ち、生涯にわたり自らの能力の向上に努め、社会環境の変化や医療の高度化・多様化に適切に対応できる人材を育成する。
4. 保健・医療・福祉における他の専門職と連携協働して、自らの役割と社会的使命を果たすことができる人材を育成する。
5. 地域や国際社会の特性や問題を広い視野で理解し、多様な保健・医療・福祉の課題に適切に対応し、保健医療の向上に主体的に貢献できる人材を育成する。

学部・学科等構成



本学は平成16年4月に4年制の保健医療大学として開学し、生命の尊厳を畏敬する深い人間愛を基盤とした教育、研究、地域貢献を進めて参りました。そして、多くの卒業生、修了生を送り出し、その社会的使命を生涯にわたり探求する人材の育成に努めています。

現在、医療を取り巻く状況は少子高齢化の進行に伴い地域包括ケア、在宅医療の推進、地域医療構想、国の働き方改革等による医療提供体制の見直しなどにより大きく変化しています。また一方では、科学技術の進歩によるデジタル技術やAIの医療への応用、分子生物学の発展による新たな治療法の開発など医療の高度専門化が進むとともに、新型コロナウイルスや大規模災害に対する対応など多様化しています。このような状況の中で、保健医療専門職には多様な場での活躍とさらなる役割が期待されています。現代の医療は、決して一人の医療従事者だけで成り立つものではありません。多職種連携の中で、病で苦しむ人々やその家族の最も身近にいる存在である保健医療従事者には、高度な専門知識と実践力が求められ、さらには学問を学ぶことによって培われる「生命の尊厳を尊ぶ心」や「どう生きるかといった自分を作り上げていく力」が必要となってきます。

香川県立保健医療大学は、医療の高度化や複雑化、そして多様化する県民のニーズに応えるべく、保健医療学部に加え平成21年4月には大学院保健医療学研究科修士課程を開設し、その後、平成29年度には博士後期課程臨床検査学専攻を、平成31年度からは博士後期課程看護学専攻を設置し、令和4年度には大学院博士前期課程のなかに実践者養成コースとして保健師養成のための公衆衛生看護学と助産師養成のための助産学を開設致しました。本学では「高い教養と深い人間愛」「確かな知識・技術に基づいた総合的判断力と実践力」「未来を拓く豊かな創造性と探究心」を育み、「県民から愛され、信頼される」保健医療のプロフェッショナルの育成を行っています。

学びの先には確かな未来があります。人の痛みがわかる感性豊かなプロフェッショナルとして、地域社会に、そして国際社会に貢献したい、そんなあなたの大切な夢を保健医療大学で実現してください。私たちは、あなたの夢を実現するため全力で応援します。

学長 平川 栄一郎





手当とは「手を当てる」と書きます。

手の温もりは、時に医薬を超えたやさしさを秘めています。

看護の本質にふれた時、あなたは輝き始めます。

就
け
ま
す
仕
事
に
こ
ん
な

卒業後に
取得できる資格

看護師国家試験受験資格

就ける職業

看護師

病院・診療所などの医療機関や老人保健施設・在宅などで、診療の補助や、さまざまな病気や障害のために不自由な療養生活を送っている方々が過ごしやすいう、自らの判断で日常生活の援助を行います。

また、看護師免許を有していれば、保健師や助産師免許の取得*にもつながります。 *ただし、別途、各資格に必要な教育を受け国家試験に合格する必要があります。
なお本学では、令和4年度から保健師及び助産師の国家試験受験資格取得に必要な教育を大学院で行っています。

学びのポイント

人の尊厳の擁護と科学的思考力を中核とする看護実践能力を身につけ、看護専門職として地域の人々の健康で幸福な生活の実現に貢献する、自律性と創造性が発揮できる人材の育成を目指します。

看護学科の特徴

1. 科学的に思考し主体的に行動する看護学実習

個別性のある対象者中心の看護を提供するためには、「今、何が問題なのか」「なぜ、その方法で行うのか」といった疑問に対する根拠を明確にして行動する力が求められます。看護学実習では、指導者の助言を受けながらも、学生が自ら根拠を考えて主体的に行動する経験を重視します。

2. 実習指導体制の充実

看護学実習では、学生の主体性や思考力を育成するために、現場の看護の視点で指導する施設側指導者と、学生の学習の視点で指導する大学教員とが協力して指導にあたります。指導担当教員は、学生が自分の行った看護を振り返って課題が発見できるように、学生の個別性を配慮して関わります。

3. 看護の「実践・研究・教育」をつなぐ教員の専門性

看護学科の教員は、看護実践の質の向上に貢献する看護学研究に取り組んでいます。実践経験が豊富な教員が多く、現場の問題意識を大切にして研究に取り組み、その成果を学生への教育に活かすと共に、現場の看護の改善改革に役立つ活動を積極的に行っています。特に、地域包括ケア時代の社会ニーズに応える教育・研究に挑戦しています。

看護学科入学者の受入れに関する方針(アドミッション・ポリシー)

看護学科では、次のような人を求めています。

1. 科学的思考力を発展させる基礎学力を有している人
2. 人間に関心があり、人との関わりに喜びを感じる人
3. 状況判断ができ主体的に行動できる人
4. 地域の看護実践の発展に貢献したい人

私たちが教えます

学科長のことは

看護専門職は、あらゆる健康状態にある人々を対象とし、人々の健康で幸福な生活の実現に向けて、専門的な知識・技術、そして想像性・創造性を用いて支援していきます。少子・超高齢社会となり、看護専門職の役割はさらに拡大しています。

本学看護学科では、人の尊厳の擁護と科学的思考力を中核とする看護実践能力を身につけ、看護専門職として地域の人々の健康で幸福な生活の実現に貢献する、自律性と創造性が発揮できる人材の育成を目指しています。そのため、4年間で「人間関係を構築する基礎的能力」「倫理的に判断し行動する基礎的能力」「根拠に基づく看護が実践できる基礎的能力」「課題を探究し対応できる基礎的能力」「連携協働する基礎的能力」「地域の看護を創造する基礎的能力」「成長し続ける基礎的能力」を修得できるようカリキュラムを編成しています。また、学生一人ひとりが、学修と並行して自身のキャリア形成を考える機会を1年次から設けており、アドバイザー教員や就職コーディネーターが個別に支援する体制を整えています。本学看護学科は、看護専門職を目指したいあなたをお待ちしています。



看護学科長 吉本 知恵



基礎看護学・英語・情報統計学



成人看護学・老年看護学・精神看護学



地域看護学・在宅看護学



小児看護学・母性看護学

教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)

看護学科では、ディプロマ・ポリシーの実現を目指して、以下の方針(考え方)でカリキュラムを編成する。

進級に関しては、各学年で定められた単位を修得する必要がある「進級制」を採用する。

1. 看護学の学修が、基礎から応用および専門に向けて、段階的に積み上がるように科目編成するとともに、看護学周辺領域の学修が、看護学の学修に関連づけられるように科目を設定し配置する。

全科目は、<基礎科目群>と<看護専門科目群>に大きく区分する。

<基礎科目群>は、「自然」「人間」「社会」「情報」「外国語」「健康」に区分する。

<看護専門科目群>は、「看護学総論」「看護技術論・臨床推論」「看護過程論」「健康レベル別看護論」「発達段階別看護論」「メンタルヘルス看護論」「地域・在宅看護論」「看護発展論」「看護学実習」「看護ゼミナール・看護研究」に区分する。

2. 看護実践能力が4年間で「基礎-応用-統合」と着実に獲得できるように看護学実習を配置する。

1年次前期から「看護学導入実習」(1週間)によって看護を学ぶ動機づけを図り、2年次修了までに看護実践能力の基礎形成が確実になるように「看護技術論実習」(2週間)と「看護過程論実習」(4週間)を配置する。3年次は、対象と場の特性に応じて展開できる看護実践能力に発展させるために「発達段階別看護論実習」(母性、小児、老年を各2週間)と、「メンタルヘルス看護論実習」(2週間)、「在宅看護学実習」(2週間)を配置する。

4年次は、これまでに獲得してきた知識・技術と経験を「健康レベル別看護論実習」(3週間)「看護学総合実習」(3週間)に統合させる。

3. 1年次から4年次までの看護学実習前後に演習を配置し、看護師が行う「臨床推論・臨床判断」について事例を使って学修し、他の演習及び実習の学びと統合させながら「根拠に基づく基礎実践能力」の獲得につなげる。演習は、学年を超えた学生同士・教員・臨床看護師の構成で行い、「連携協働する能力」「成長し続ける能力」の獲得につなげる。

4. 地域貢献への志向性を培うために、1年次から、地域包括ケアと看護の役割拡大への関心及び理解が段階的に深まるように科目設定を行い、3年次以降に、「連携協働する能力」と「地域の看護を創造する能力」に発展させる。さらに、学生が主体的に、県内外の地域で暮らす人々に対する健康ボランティア活動を計画して実施する「地域健康サポーター実習」を2年次から4年次の自由時間内で実践する。

5. 学生の自律性と創造性が発揮できるように、自己学修、グループ討議、発表会など多様な学修形態を採り入れるとともに、個人およびグループによる学修時間が確保できるように科目時間数設定と時間割編成を行う。また、1年次「看護ゼミナールⅠ」で課題探求能力の基礎作りを行い、3年次「看護ゼミナールⅡ」と、4年次「看護研究」の課題探求能力の発揮につなげるようにする。

卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)

看護学科では、以下に示された7つの能力の修得を目指して成績評価を行い、所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認め、学士(看護学)の学位を授与する。

1. 一人ひとりの人間を総合的に理解し、互いに成長し合える関係形成ができる基礎的能力を身に付けている。
2. 人の尊厳と権利を擁護する看護について探究し、倫理的判断に基づいて行動できる基礎的能力を身に付けている。
3. 看護の対象と状況を的確にアセスメントし、根拠に基づく看護が実践できる基礎的能力を身に付けている。
4. 看護の実践・研究・教育の場で、将来、論理的に課題を探究し対応できる基礎的能力を身に付けている。
5. 看護の対象を取り巻く保健・医療・福祉チーム員の役割を理解し、人々と連携協働しリーダーシップが発揮できる基礎的能力を身に付けている。
6. 常に変化する社会に関心を寄せ、地域における看護の課題を探究し、新たな看護を創造できる基礎的能力を身に付けている。
7. 看護を学ぶ自分と真摯に向き合い、看護専門職として誇りと責任をもって実践し成長し続ける基礎的能力を身に付けている。

学びのステップ

看護学科のカリキュラム

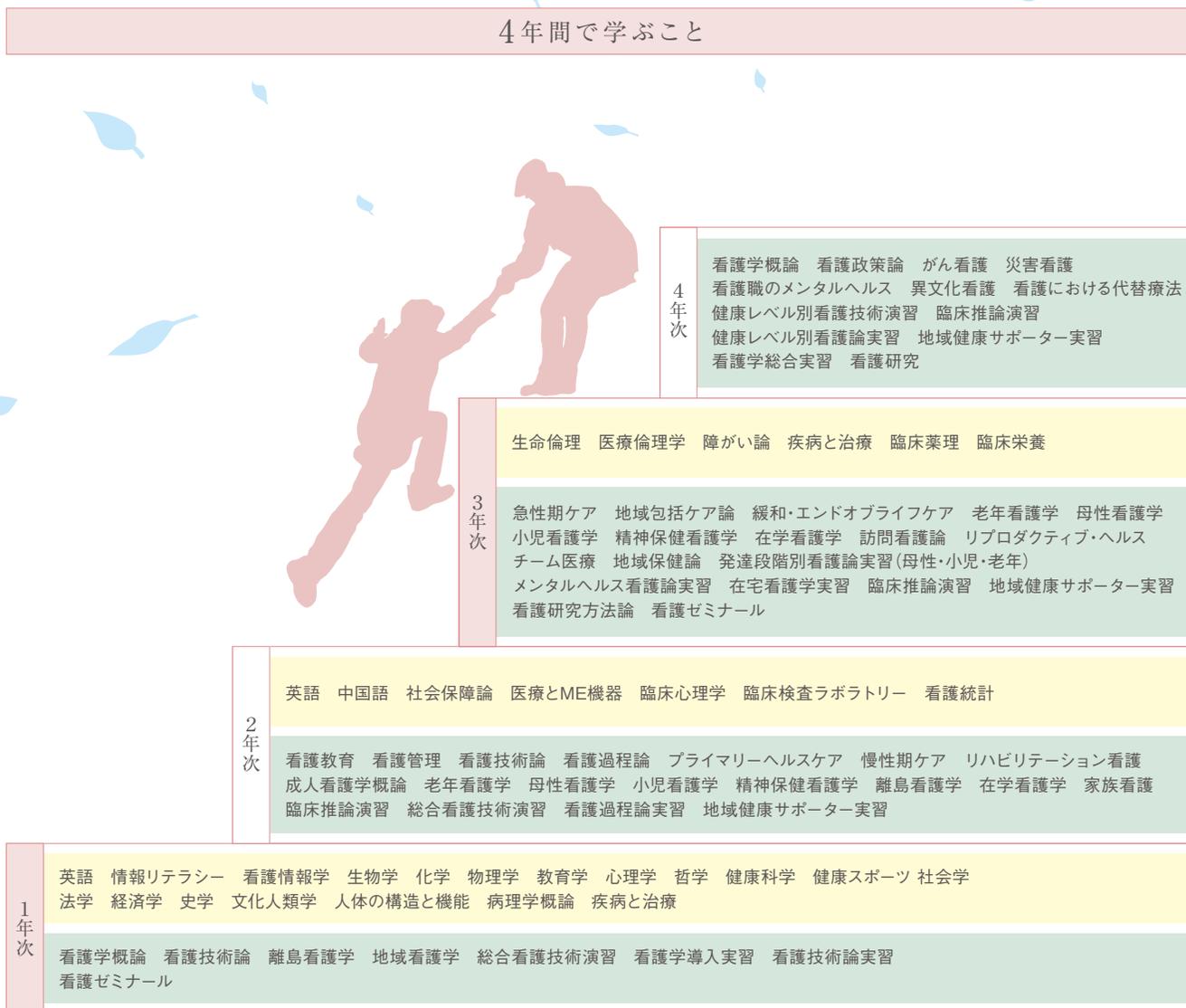
基礎科目群

教育目的に示す「人の尊厳の擁護」「科学的思考力」「人の健康と生活」の基盤となる科目群で、「自然」「人間」「社会」「情報」「外国語」「健康」に区分しています。幅広い教養と豊かな人間性を養い、情報化およびグローバル化が進展する社会変化に対応できる能力を養います。さらに、看護学や看護実践の基盤となる医学的知識を修得します。その履修は、看護学を学ぶ上での基盤的な科目として1年次に配置するとともに、看護専門科目群の学びと統合することによって、看護専門職としての成長発展につなげるため、2年次・3年次にも段階的に学修するように配置しています。

看護専門科目群

看護実践能力が4年間で着実に獲得できるように、段階的に看護学実習を配置しています。1年次前期から「看護学導入実習」によって看護を学ぶ動機づけを図り、2年次修了までに看護実践能力の基礎形成が確実になるように「看護技術論実習」「看護過程論実習」を配置しています。3年次には応用編となる「発達段階別看護論実習(母性・小児・老年)」「メンタルヘルス看護論実習」「在宅看護学実習」を履修します。4年次では、「健康レベル別看護論実習」と「看護学総合実習」で総仕上げをします。実習前後には「臨床推論演習」を配置し、学生同士・教員・臨床看護師が協同で学ぶ機会を設けています。これらの実習に加えて、学生が主体的に、県内外の地域で暮らす人々に対する健康支援活動を企画して行う「地域健康サポーター実習」を2年次～4年次の自由時間内で実践します。また、学生が自己の課題や将来の看護キャリアに即して科目選択できるように、【看護学発展論】の中に多様な選択科目を配置しています。

4年間で学ぶこと



授業クローズアップ

【発達段階別看護論】の授業風景



「模擬事例を用いた小児看護技術」の演習

【発達看護論】の科目群の1つである小児看護学では、臨地実習前に、子どもと家族が健康レベルを維持・増進できるよう支援するための理論、知識、技術を総合的に学習します。少子化に伴い子どもと接する経験の少ない看護学生が、短期間の実習で発達途上にある子どもを理解し、子どもの権利を保障しながら看護技術を提供することは容易ではありません。実習前の演習では、病棟実習で受け持つことの多い疾患の模擬事例を用いて、子どもが処置を理解し前向きに取り組めるように、遊びを取り入れた援助方法について、創造力を発揮しながらグループで話し合います。そして「観察とバイタルサインの測定」や「与薬」などの看護技術を実施します。写真は模擬事例への観察を実践している場面です。



【健康レベル別看護論】の授業風景



「急性期ケア」の演習

【健康レベル別看護論】の科目群では、【看護過程論】と【看護技術論】における学びを基盤にして、さらに「急性期」「回復期」「慢性期」「終末期」といった健康レベルの違いによって必要となる看護を学びます。健康レベルの違いによって、患者さんの健康状態がどのように変化するのか、どのような健康問題が起こりやすいかを理論的に理解して、具体的な援助方法を探求します。その中の「急性期ケア」では、様々な疾患の症状や診断治療に伴って急激な身体侵襲を受ける患者さんとその家族を支援するために、生命の維持・回復に向けた看護援助方法を学びます。実習前の演習では、術後の状態を正確に観察し、全身管理や術後処置が安全に実施できるための看護技術を修得します。写真は、集中治療室での観察の場面と気管挿管時の喀痰吸引の場面です。



【看護技術論】の授業風景



「事例対象者に優先される看護技術の探求」の演習

看護技術論は対象者の病状やニーズを踏まえて、安全安楽に看護技術を行うための科目群です。この科目群では、日常生活の援助（食事、排泄、清潔、更衣、移動等）や診療補助業務（注射、採血等）について1年次前期から学び始めます。そして、事例対象者を通し興味深く看護をイメージ化することや、常に対象者の立場になって看護を実践することを目指しています。看護技術には日常生活の援助や診療の補助業務があり、いずれもダイナミックで複雑な要素（安全性、安楽性、効率性）で構成されています。この場合、看護技術は断片的な知識や手順を覚えただけでは実践に繋がらないため、それぞれの看護技術の原理原則を押さえたうえで事例対象者に応じた看護を探求することが重要になります。つまり、どの技術を提供するにも、「安全で効果的、安楽な技術であること」が必要不可欠であり、それには知識・技術・態度をバランスよく身につけることが求められます。写真は、事例対象者に優先される看護技術をグループで探求している様子です。

在学生のメッセージ



岡田 みほさん
池上 采花さん

本学は高松市牟礼町にあります。大学からは瀬戸内海を一望でき、春には通学路が満開の桜で彩られるなど、自然豊かな美しい環境に囲まれています。最寄りの駅から徒歩10分とアクセスが良く、学生用駐車場も完備されているため通学に便利です。またキャンパス内は、看護技術を磨くために必要な設備が整えられ、自習スペースも充実しており、私たちは快適な環境で学習に励むことができます。看護学科と臨床検査学科の2学科で構成された小さな大学ですが、先生との距離も近く、気軽に質問や相談ができるアットホームさが魅力の大学です。看護学科では学生個々にアドバイザー教員が付き、学生はきめ細やかな指導を受けられます。先生方は様々な専門分野で活躍しており、先生から得られる豊富な知識や経験、考え方は、私たちが目指す看護職としての将来の選択肢を広げることができます。本学の授業にはグループワークが多く取り入れられています。様々な考えを持つ仲間と一緒に課題に取り組み、目標達成することへの喜びを共有しながら、協調性を育てています。また、学年を超えて学ぶグループワークでは、経験豊かな先輩から新たな視点や発想を得ることもできます。私たちはグループワークを通して、根拠を持って自分の意見を伝え、仲間の意見を尊重しながらより良い方向へ進めていく力を身につけることができます。また実習のなかでも「地域健康サポーター実習」は、地域住民との活動を自ら企画・運営・実施し、地域活動のあり方、参画者の姿勢や態度を学ぶ機会になります。私たちはこの実習を通して、小さな子どもから高齢者まで幅広い年齢層の方、異なる立場の方と出会い、交流することで、コミュニケーション能力や人間力を養うことができました。また、地域の課題を自分たちの目で確かめ、必要とされているサポートを考える力や他者と協働しながら主体的に行動する力が身についたことを実感しています。私たちは将来、看護師として患者さんの「病気」を見るのではなく「人生」を見つめて、患者さんが自分らしい生活を送れるように支えていきたいと考えています。本学で得られる知識や技術、出会いや経験など全てが、看護職を目指す私たちの強みになることを信じて、これからも学びを積み重ねていきたいと思ひます。そして、自分たちの住んでいる地域の方が健康に生き生きと暮らせるよう、患者さんやそのご家族に寄り添うことのできる看護師を目指して努力していきたいと思ひます。

誰よりも正確に、誰よりも早く、真理に迫る。
 これからの医療を支える学生のまなざしは、
 プロフェッショナルと同じ熱意を持っています。

就けます
 こんな仕事に

卒業後や
 在学中に
 取得できる資格

臨床検査技師国家試験受験資格	→	臨床検査技師	病院・診療所などの医療機関や保健所、検査センターなどに勤務し、血液検査や生理検査などのさまざまな臨床検査を通して病気の診断や経過の観察・治療効果の判定、あるいは住民の健康増進や疾病予防に貢献します。	卒業後に 取得できる資格	緊急臨床検査士、 一級・二級臨床検査技師、 超音波検査士、細胞検査士、 認定臨床微生物検査技師、 日本糖尿病療養指導士 など
健康食品管理士認定試験受験資格 (所定科目履修者)	→	健康食品管理士	健康食品(健康補助食品)についてその安全性・摂取方法など一般消費者からの相談や質問に対して具体的に説明、助言を行います。養成指定校において臨床検査技師、薬剤師、管理栄養士を目指す学生及び既卒者に受験資格が認められています。		
遺伝子分析科学認定士 (初級)認定試験受験資格	→	遺伝子分析科学 認定士	遺伝子技術は医療だけでなく、食品、健康産業などにも拡大しています。本認定士制度は得られた遺伝子情報を正しく理解して活用する専門家を養成することを目的としており、分子生物学関連教科を履修した学生に受験資格が与えられます。		

学びのポイント

幅広い教養と豊かな人間愛を育むとともに、臨床検査に関する高度な専門知識と技術を修得し、医療チームの一員として社会の要請に的確に対応できる人材を育成します。

臨床検査学科の特徴

1. 日本初の臨床検査学(学士):真の臨床検査学を構築
2. 国内最高水準の実習施設と質の高い技術指導
3. 指導者育成カリキュラムの充実
4. 少人数教育と充実した教育体制

他大学にない科目

先端医療技術学、検診検査学、リスクマネジメント、
生殖補助医療技術論、健康食品学、
基礎検査技術学演習

臨床検査学科入学者の受入れに関する方針(アドミッション・ポリシー)

臨床検査学科では、次のような人を求めています。

1. 論理的思考に必要な基礎学力を有している人
2. 責任感と協調性があり、主体的に行動できる人
3. 知的好奇心が旺盛で、科学的な観察力を持つ人
4. 臨床検査技術を基盤に、地域の多様な分野で活躍したい人

私たちが教えます

学科長のことば

臨床検査技師は、科学的に正確で信頼性の高い検査情報を提供し、予防医学・医療診断・治療を技術的側面から支える科学者です。医療が専門化・高度化する中、本学では、特徴あるカリキュラムと国内最高水準の実習機器を整備し、少人数(1学年20名)の利点を生かした4年制の臨床検査学教育体制をとっています。また医療従事者に求められる、豊かな人間性と高い倫理観、さらにコミュニケーション能力や科学的思考力を育み、幅広い分野で活躍できる臨床検査技師の育成をめざしています。

貴方も本学で学び、共に「臨床検査学」の道を進みませんか。



臨床検査学科長 多田 達史



臨床検査学科担当教員

教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)

臨床検査学科では、ディプロマ・ポリシーの実現を目指して、以下の方針(考え方)でカリキュラムを編成する。

進級に関しては、各学年で定められた単位を修得する必要がある「進級制」を採用する。

1. 臨床検査学学修の効率化を目指して、基礎科目群から臨床検査専門科目群へと積み上がる科目構成とする。また、臨床検査に関連する領域の学修も含め、社会において幅広く活躍できる能力も培える科目配置とする。

全科目は、<基礎科目群>と<臨床検査専門科目群>に大きく区分する。

<基礎科目群>は、「人文科学」、「社会科学」、「自然科学」、「外国語」、「情報科学」、「健康科学」、「総合科目」及び「専門基礎」に細区分している。

<臨床検査専門科目群>は「分析検査学」、「形態検査学」、「検査情報解析検査学」、「総合検査学」、「臨地実習」に細区分している。

2. 基礎科目群として、高い倫理観をもつ豊かな人間性を養うために哲学、倫理学などの人文科学系科目と、社会学、経済学などの社会科学系科目を配置し、さらに高等学校での学習内容を確認し、専門領域への橋渡しとする目的で、物理学、化学、生物学などの自然科学系科目と生理学、生化学などの専門基礎科目を配置する。また、情報化社会への対応のために検査データ管理に必要な情報科学を配置した。国際的視野を持って活動できる人材育成のため、英語と中国語を配置しており、特に、英語学習では、基礎英語、英会話、医療英語、文献などの読解力を養う。これらに加えて、地域の健康活動に貢献できる人材の養成を目指して、健康科学科目と教養講座・香川を配置する。さらに、専門基礎科目は、健康、疾病、病態を広く理解するとともに、人体の構造と機能を系統的に理解し、臨床検査についての専門知識、技術、医療チームとしての役割、他職種との連携を学修する目的で科目を構成し、医療機器の取り扱いに重要な医用電子工学・医用電子工学演習を配置している。また、国際的視野を広げるために国際保健論を設け、他職種との連携能力を修得するために、組織論と地域チーム医療論を配置している。

3. 臨床検査専門科目群は、専門的知識・技術、科学的思考と研究

能力を修得するため、検査結果や実験結果を総合的・多角的に判断分析、管理運営する基礎的能力及び検査技術を修得する目的で科目構成する。早期に学習への興味やモチベーションを高めることを目的として、検査学概論、臨床検査体験実習、臨床医学Iなどの科目を配置している。また、医療の高度化や安全管理・社会環境の変化に対応すべく、検診検査学、生殖補助医療技術論、リスクマネジメント、健康食品学などの科目も履修可能であり、臨床検査技師の業務範囲の拡大内容についても修得できるように、医療安全管理学を中心に学内実習・演習を充実させている。臨地実習は、臨地実習ガイドラインをもとに、実習施設との綿密なプログラム確認を行うことにより、総合的実践能力を高められる内容の科目編成とする。医療機関等で具体的・個別的に臨床検査業務や多職種連携業務等を実践することで、医療従事者として必要とされる倫理観や責任感の修得も目指す。一方、臨地実習前には、各領域の学内実習科目において臨地実習到達度評価を実施し、実習に必要な知識、技能や接遇能力を習得しているのかの確認を行い、臨地実習を行うことが可能な水準に達しているかの能力評価を行う。さらに、卒業研究は、少人数制で実施することで、科学的思考力、研究能力、及びデータ管理能力が高められる指導を行う。また、所定科目履修者は在学中に、健康食品管理士、遺伝子分析科学認定士及び食品衛生管理者・食品衛生監視員の資格取得が可能な科目体制を設けている。

卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)

臨床検査学科では、以下に示された能力を卒業までに修得することを重視して成績評価を行い、所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認め、学士(臨床検査学)の学位を授与する。

1. 豊かな人間性と高い倫理観を身に付けている。
2. 臨床検査に必要な専門的な知識・技術と実践能力を身に付けている。
3. 臨床検査学発展のために、自らの能力の向上に努め、データ管理能力や科学的思考力を用いて研究できる基礎的能力を身に付けている。
4. 国際感覚を備え、臨床検査を通して、地域社会に広く貢献できる能力を身に付けている。
5. 医療・環境・食品・保健分野などで、他職種と連携しながら、幅広く活躍できる能力を身に付けている。

学びのステップ

臨床検査学科のカリキュラム

基礎科目群

高い倫理観と豊かな人間性を養うことと、科学的思考を備え、情報化、国際化など時代の変化に的確に対応できる能力を養う科目で構成されています。専門領域への橋渡しとするため、自然科学系科目と専門基礎科目を学びます。

また、健康、病気、病態を広く理解するため、人体の構造と機能を系統的に理解し、臨床検査についての専門知識、技術、医療チームの一員としての役割、他職種との連携を学習します。

臨床検査専門科目群

●3年次

検査結果を総合的、多角的に判断分析、管理、運営できる基礎能力を学び、先端医療技術としての臨床遺伝子検査学を修得します。後期に臨床検査の総合的実践能力を修得する臨地実習をはじめ、検診検査学や生殖補助医療技術論を学びます。

●4年次

医療の多様化に対して、医療安全管理学、リスクマネジメントを修得します。また、健康食品管理士資格も得られます。さらに、科学的思考、問題解決能力の修得のための卒業研究を実施します。時間的に余裕のあるカリキュラムとし、就職活動、国家試験対策、指導者としての資質を向上させる知識を修得します。

4年間で学ぶこと



授業クローズアップ

高感度分析検査学実習の授業風景

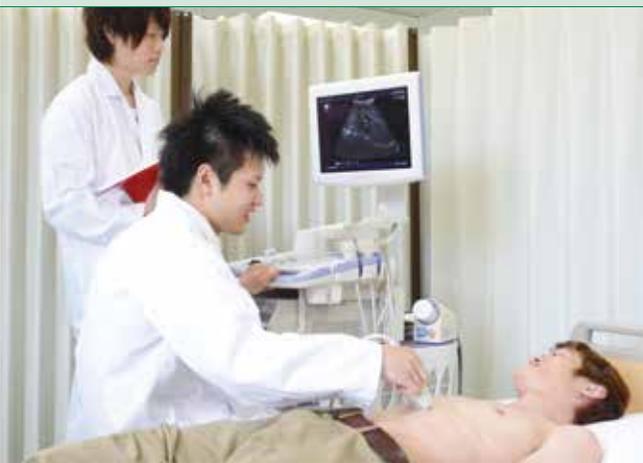


「高感度分析検査」の実習

ウイルスや細菌などの感染症にかかると、ヒトの血液中には感染源に対する抗体が産生されます。その抗体量を直接測定することにより患者の感染症診断が可能となります。高感度分析検査学実習では血液中に産生されるこれら微量な抗体や目的物質の定量を行うための検査法(沈降反応、凝集反応、溶解反応、標識反応、蛍光抗体法、イムノブロット、免疫電気泳動等)の基本的原理について理解し、その具体的な測定方法を学びます。本実習では、ヒツジ血球がその抗体と補体との連携で溶解(溶血)する現象を測定する技術を修得し、さらに、溶血毒を持つ細菌抗原とその抗体を中和反応させ、抗原である毒素の減少度合いをヒト血球の溶血マーカーから測定する検査法をそれぞれ学びます。



生体機能検査学実習の授業風景



「超音波検査」の実習

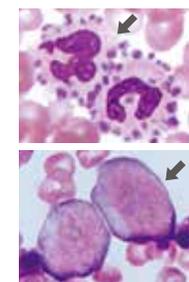
生体機能検査学実習の目的は、生体を構成する各器官の機能を高度で精密な電子機器で測定し理解をすることです。写真は、画像検査の項目のひとつである腹部超音波検査実習の様子です。その他の主な実習項目には、心電図、脳波、筋電図、呼吸機能や心臓超音波検査、眼底検査などがあります。これらの実習の大きな特徴は、他の検査と異なり人体に直接接し検査をすることです。従って、電気的安全性、患者さんへの緊急対応法および接遇なども重点的に履修します。

血液検査学実習の授業風景



「ディスカッション顕微鏡を使った細胞同定」の実習

血液検査学では、血液細胞および凝固・線溶に関する検査学について学習します。写真は、教員と学生が血液細胞(末梢血、骨髄血の細胞)を、形態学的な特徴から同定していく実習の一場面です。画面の細胞に矢印を表示し、教員と学生4人はその細胞の形態学的特徴についてディスカッションしながら、細胞同定の学習を深めていくことができます。さらに、ハイビジョン顕微鏡や各自の顕微鏡での観察も行い、正常な血液細胞を完璧に理解した上で、白血病細胞や悪性リンパ腫などの異常細胞も見極められるように履修していきます。



在学生のメッセージ



高村 里奈さん

私は医療職に就きたいと中学生の時から考え始め、高校生の時に臨床検査技師という職業を知りました。臨床検査技師は、血液検査や心電図検査など多種多様な検査を行うことで、医師の診断や治療を支えて予防医学の面からも医療を支えています。私は予防医学への貢献というところに魅力を感じ、臨床検査技師になりたいと思うようになりました。

臨床検査学科は1学年20名と少人数制です。そのため、先生方に質問や相談をしやすい環境が整っています。先生方は丁寧に指導して下さるので、講義や実習を十分に理解しながら学んでいくことができます。また、総合病院などで使用されている最新の検査機器が導入されており、将来臨床の現場で働くことを見据えた実習を行うことができます。

現在、新型コロナウイルスの感染対策は緩和されつつありますが、未だ予断を許さない状況です。そのため、医療人を目指す者として、座学や実習・演習において感染対策に十分気を付けながら、同じ目標を持つ仲間と協力して共に勉学に励んでいます。毎日の大学生活が充実しているため、この大学に入って良かったと強く感じています。

新型コロナウイルスの感染対策が緩和されることで、サークル活動や国際交流がより活発に行われると思われ、他の学科や学年の人との繋がりを築くことができると思います。

本学で学んだ知識や技術、そして出会った仲間を大切にしながら、将来患者さんやスタッフから信頼される臨床検査技師を目指し、自己研鑽に努めてまいります。

学びのポイント

看護学の深い学識と自律した研究能力をもつ、地域に貢献する教育者又は組織的指導者を育成します。

博士前期課程

○入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

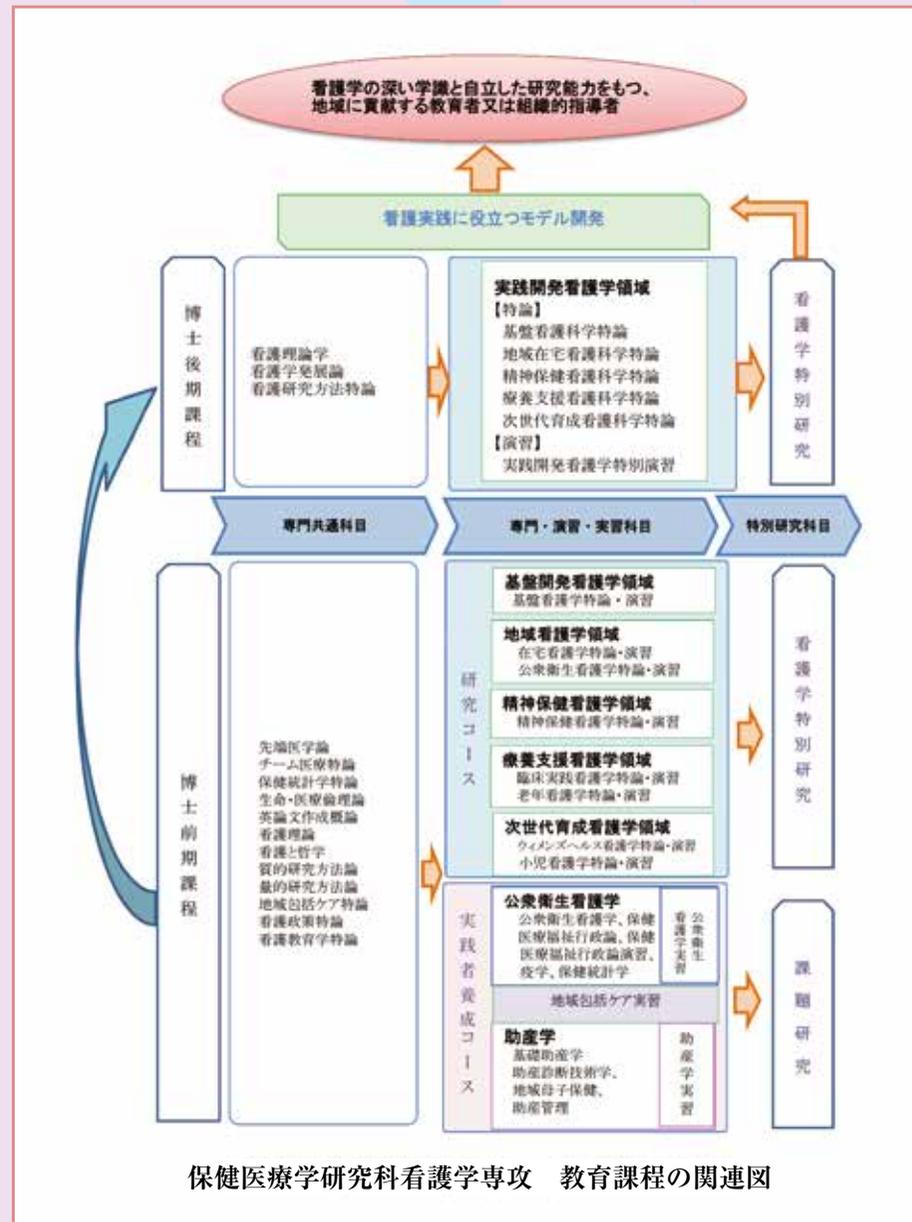
- (1) 生命の尊厳を畏敬する深い人間愛と洞察力をもつ人
- (2) 看護の課題を科学的に探究し、エビデンスを活用する専門性をもちリーダーシップの発揮を志す人
- (3) 看護実践や教育・研究に対する真摯な構想力や想像力、実践力を高めようとする人
- (4) 看護学の発展に寄与できるアイデンティティを形成し、知識基盤社会の発展を目指して真理の追究を志す人



博士後期課程

○入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- (1) 専門領域の深い知識と看護研究の基本的能力をもち、看護実践の向上と変革に貢献する独創的な研究に取り組める「論理的思考力」と「柔軟な発想力と創造性」を有している人
- (2) 地域の看護実践の向上と変革に使命感をもち、研究成果に基づく政策提言ができる組織的指導者を目指したい人
- (3) 看護学の発展に貢献する意志をもち、看護学の研究を創造的に推進できる教育者を目指したい人



実践者養成コース

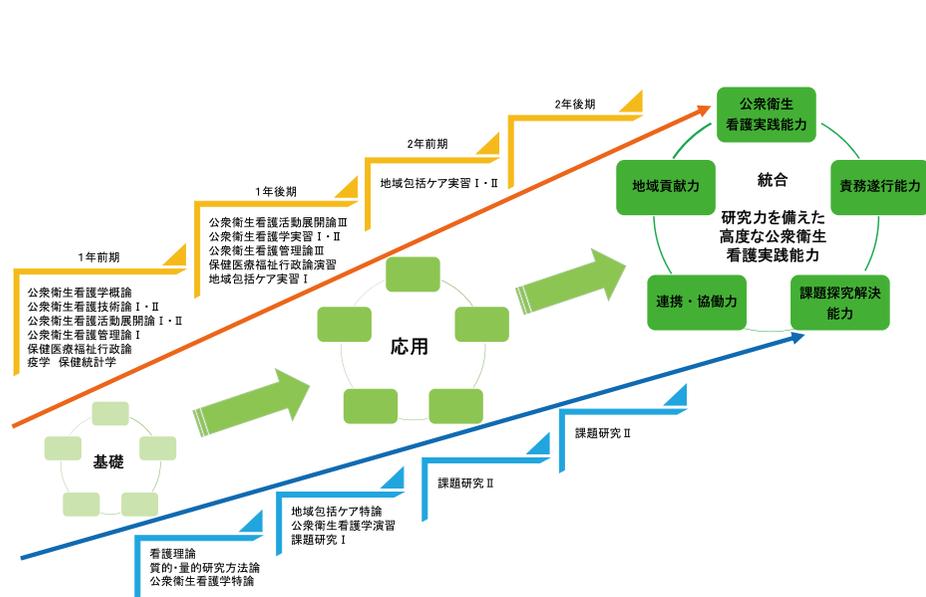
公衆衛生看護学

○教育目的

研究力を備えた高度な公衆衛生看護実践力を修得させ、社会が直面する健康課題の解決や未知の「健康への脅威」に立ち向かう判断力や行動力、多職種との連携協働力を発揮できるとともに、地域住民が安心して暮らせる地域づくりの組織者として、地域の健康課題を科学的根拠に基づいて抽出し解決策を提言できる保健師を育成し、地域における健康とQOLの向上および地域社会の安寧に寄与する。

○公衆衛生看護学の教育課程修了で得られるもの

- 修士（看護学）の学位
- 保健師の国家試験受験資格



公衆衛生看護学カリキュラム体系図

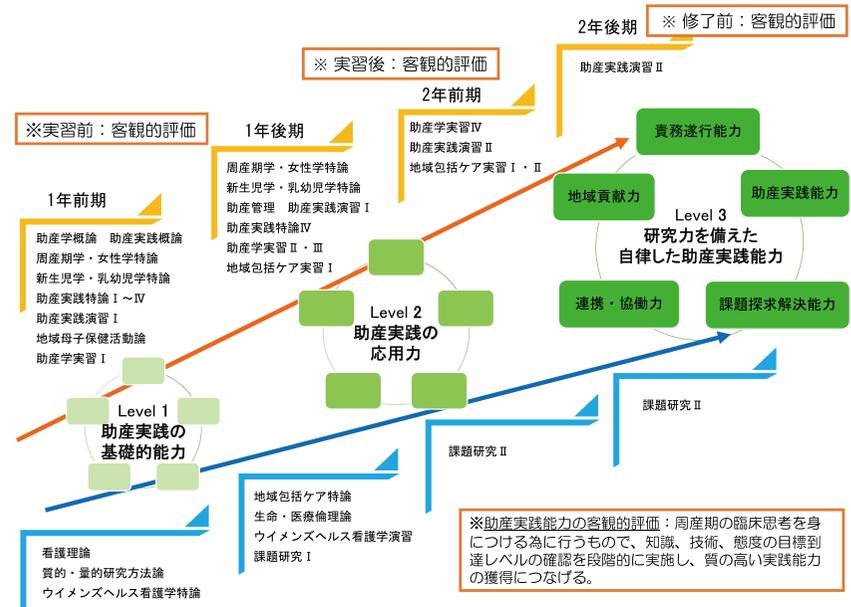
助産学

○教育目的

助産師としての高い倫理観を持ち女性の生涯にわたる健康生活支援と安全で安心できる確かな助産技術と助産実践上の課題に取り組むための研究力を備えた自律した助産実践能力を有する助産師を育成し、地域の母子保健活動を推進するために多職種と連携・協働して、全ての女性、乳幼児、家族の健康増進に寄与する。

○助産学の教育課程修了で得られるもの

- 修士（看護学）の学位
- 助産師の国家試験受験資格



助産学カリキュラム体系図

学びのポイント

新規かつ独創的な研究成果を発信し、臨床検査学の発展に貢献する教育者・研究者を育成します。

博士前期課程

○入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

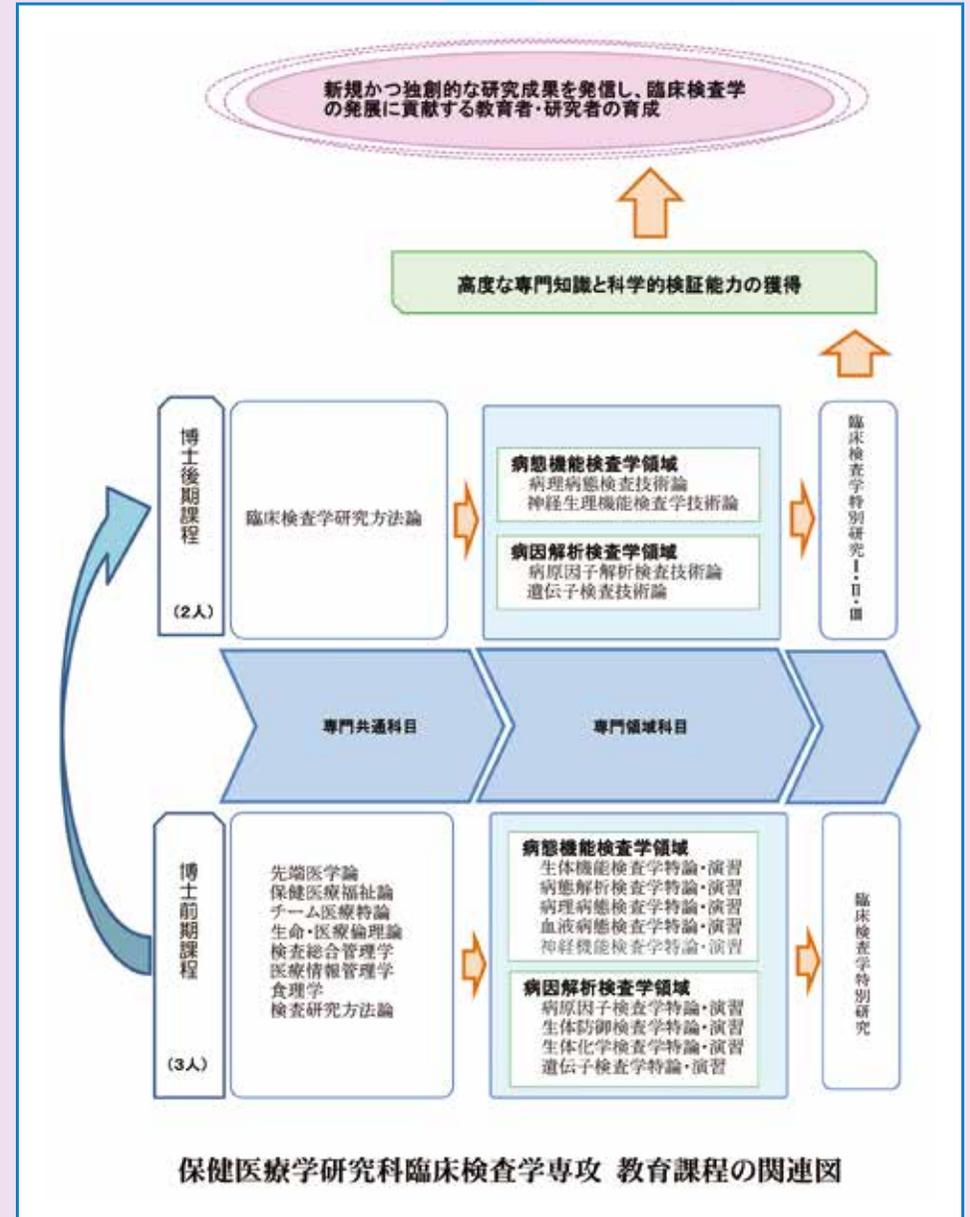
- (1)生命を尊重し、いたわりの心をもつ人
- (2)臨床検査に関する基本的な知識・技能・態度を有している人
- (3)臨床検査学の領域におけるさまざまな課題についてリサーチマインドを持って探求し、解決に努力する人
- (4)新たな臨床検査技術の開発に向けた研究を行いたい人



博士後期課程

○入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- (1)臨床検査学の高度な専門知識と科学的検証能力の獲得に強い意欲を有する人
- (2)臨床検査学領域における問題解決能力を備え、独創的な技術基盤の構築に向け強い意欲を有する人
- (3)基本的な英語力を更に高め、国際専門誌の読解力や投稿への強い意欲を有する人
- (4)臨床検査学領域における教育者・研究者を目指す人



Campus map

豊かな自然のなかで学べる幸せ。

夢をかなえるために、

本気で学べる環境が整っています。



A 管理研究棟



B 講義棟



D 厚生棟



E 体育館



F モニュメント「人」

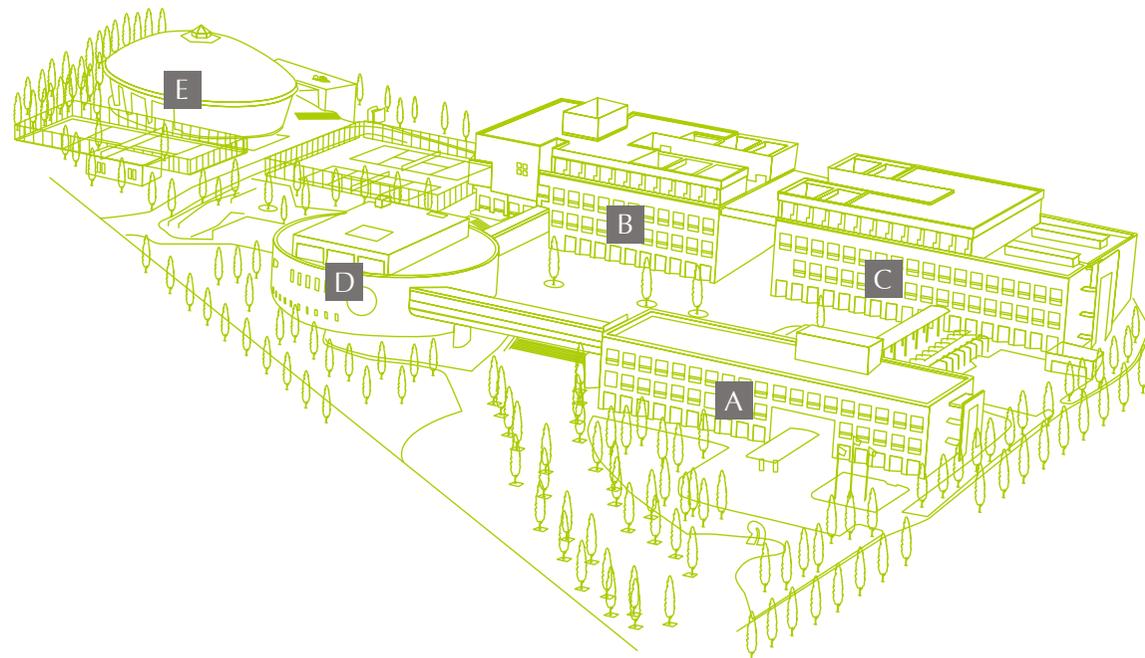
B 講義棟



大講義室

情報処理教室

104台のパソコンを設置しています。



C 実習棟

看護学科の実習施設



基礎看護実習室

基礎看護実習室には18台のベッドを設置。ベッドメイキングや血圧測定など基礎的な看護技術を学びます。

成人看護実習室

成人看護実習室は、臨床実習により近い環境を備え、学生たちは緊張感を持って実習に臨むことができます。



臨床検査学科の実習施設



臨床検査実習室

実習室には最新の機器が揃っています。病理検査を行う電子顕微鏡をはじめ、



遺伝子・染色体検査を行うDNA増幅器など医療機器の豊富な知識と高度な技術を修得し、病気の早期発見や人体の構造・機能について深く学びます。



D 厚生棟

図書館

医療関係の専門書が豊富に揃い学習を支援します。



個別に区切られた机が設置されていて集中できる環境は、レポートの作成や試験勉強をするにも最適な環境です。

AVコーナー

ビデオやDVDを視聴したり、文献を検索したりするためにオンラインデータベースが利用できます。



学生ホール

自動販売機・コピー機を設置しています。学生の交流の場として利用できます。

Campus Life

ともに笑い、ともに泣く友だちがいる幸せ。
 あなたは、ひとりぼっちじゃない。
 キャンパスには、同じ夢を持つ仲間がいます。



かんらんさい
橄欖祭

構内では学科展やお茶会、中庭では
 ステージイベントや出店などで盛り上がります。



2

3

CALENDAR

4

5

6

7

8

9

10

11

12

1



4

入学式

夢と希望を胸に秘め、新たな気持ちで迎える入学式。



3

卒業式

学生時代の思い出を心に刻み、
 保健医療の現場へと旅立ちます。

4月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入学式 オリエンテーション 前期授業開始(上旬) 健康診断	前期試験(上旬) 夏季休業開始(中旬)	夏季休業	後期授業開始(上旬) 開学記念日(20日)	橄欖祭「かんらんさい(大学祭)」	冬季休業開始(下旬)	授業再開(上旬)	後期試験(中旬)	春季休業開始(上旬) 卒業式

サークル紹介

バスケットボールサークル

高松にプロバスケットボールチームができ、人気急上昇中！
未経験者も大歓迎!!

バレーボールサークル

ユニフォームに描かれた「CHS」は、
「COLLEGE OF HEALTH SCIENCES」の略。

フットサルサークル

女性部員が半数を占め、男女合同で練習や試合をする。
積極的に交流試合や大会にも参加。

バドミントンサークル

誰もが一度は体験したことがある馴染みあるスポーツ。
スマッシュの爽快感は、やみつきに!

THE☆ダンスサークル

自分たちの好きな音楽のリズムに合わせてダンス。
橄欖祭(大学祭)のステージなどでダンスを披露する。

テニスサークル

「ボールでコミュニケーション」をモットーに練習に励む。
合宿は1年に2回実施。

アウトドアサークル

陸上競技部

茶道サークル

構内には茶室があり、指導する先生を外部から招き、
本格的に日本の伝統文化である茶道を学ぶ。

軽音楽サークル

短い昼休みにも練習するほど、音楽好きの集まり。
練習の成果は、橄欖祭(大学祭)のステージなどで披露。

吹奏楽サークル

華やかな音のトランペット、低音が響くチューバ、
柔らかで優しいフルートなどで美しいハーモニーを奏でる。

写真サークル

カラー・白黒写真を撮ってます！
展示、撮影会、他大学との交流もしています。

図書サークル(ビブリア)

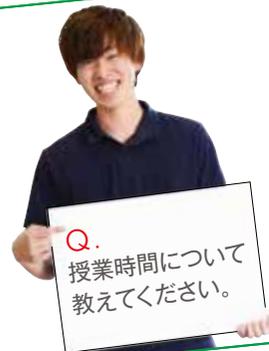
香川県青年赤十字奉仕団サークル

運動系

文化系

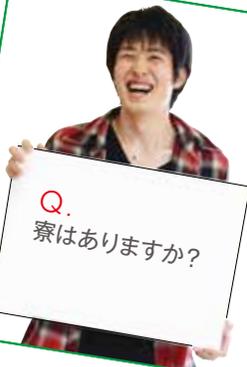


STUDENTS' Q&A



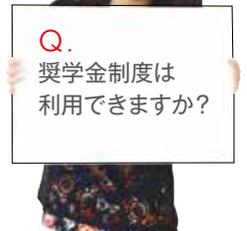
Q. 授業時間について教えてください。

A.
 第1時限 8:50~10:20
 第2時限 10:30~12:00
 第3時限 13:00~14:30
 第4時限 14:40~16:10
 第5時限 16:20~17:50
 となっています。



Q. 寮はありますか？

A.
 学生寮はありませんが、JR志度駅周辺に多くの学生向けの民間アパートやワンルームマンションがあります。なお、民間アパートなどのあっせん、不動産業者の紹介は行っておりませんので、近隣の不動産会社やインターネットの不動産情報で確認してください。



Q. 奨学金制度は利用できますか？

A.
 独立行政法人日本学生支援機構奨学金や香川県看護学生修学資金などがあります。それぞれ採用条件などがありますので、詳しくは事務局までお問い合わせください。



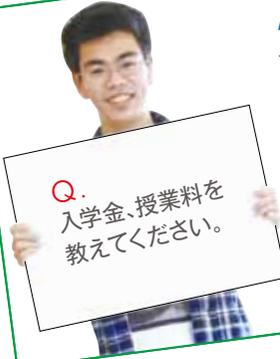
Q. 実習はどこでするのでしょうか？

A.
 学科ごとに1年次から臨床実習があります。いずれも高松市内を中心とした病院、福祉施設などで、充実したスタッフと設備が整った施設で行います。



Q. 大学周辺の環境はどうなっていますか？

A.
 県都高松市の中心部から東へ車で約30分の「高松市牟礼町」に位置します。周辺には、映画「世界の中心で、愛をさけぶ」のロケ地で有名な「庵治町」や源平合戦の古戦場で有名な「屋島・壇ノ浦」などがあります。



Q. 入学金、授業料を教えてください。

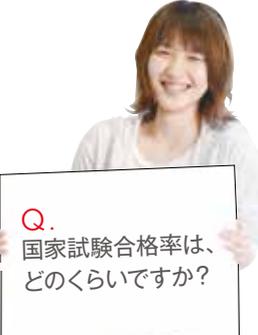
A.
 令和6年度の入学金などは次のとおりです。

入学金	
県内居住者	197,400円
県外居住者	366,600円
授業料	535,800円(年間)



Q. 授業についていけるか不安なのですが...

A.
 初めて勉強することはばかりで不安に思うかもしれませんが、皆さんが必要とする知識や技術を確実に修得できるよう、わかりやすく丁寧に授業を進めています。また、学生生活で不安や悩みがあれば、「学生相談室」でカウンセラーに相談することができます。



Q. 国家試験合格率は、どのくらいですか？

A.
 令和5年度の実績は、

看護師	100%
臨床検査技師	100%
保健師	100%
助産師	100%

の合格率でした。



気になることは、解決できたかな。まだ分からないことがあったら、気軽にお問い合わせください。

TEL 087-870-1212(代)

卒業生ピックアップ

看護学科第2期卒業生

看護は続くよ
ずっとまっすぐ



勤務先
香川県立中央病院
横井 麻衣子

大学を卒業して13年。その当時、看護学科の定員は50名でした。田舎の和気あいあいとした雰囲気の中、同期の仲間と講義・グループワーク演習・実習というハードな日々を乗り越え、巣立っていきました。県立病院に就職してからは、クリティカルな現場で気づけば10年が経過し、看護師としてのキャリアを模索していた時です。大学で学生に現場の看護師ならではの視点を持って知識・技術を教えてほしいと募集があることを知り、2年間の出向という形で教員として母校に戻ってきました。現場で新人教育の経験はあるものの、初学者に対する教育は素人なので、今は周りの先生方に助けていただく日々です。指導で迷ったときに教えていただいたことは、「(答えを)教えずきなこと、(学生自身が)考えられるように導く」ということです。答えを教えることは簡単ですが、自分で悩み・ことごとく考え・模索して得られる学びにこそ価値があるということだと思って、教える私も頭を抱えながら奮闘しています。対象者が100人いれば、その人に合った100通りの看護が存在します。自分の頭で考えられるということが大きな武器になります。在学4年間で、多くのグループワーク・ディスカッション・演習・実習が自分の頭で考えると土台を作ってくれるはず。看護職としての第一歩を香川県立保健医療大学から始めてみませんか。頼もしい後輩と一緒に働ける日を楽しみに待っています。

臨床検査学科第7期卒業生

迅速かつ正確に
検査することを心掛けています。



勤務先
兵庫医科大学病院
臨床検査技術部
渡邊 徹

現在、臨床検査技師として病院に勤務し、生化学・免疫・遺伝子検査部門に所属しています。主な業務は患者さんから採取した検体(血液や尿など)の検査です。多くの患者さんが来院されるため、迅速かつ正確に検査することを心掛けています。ほかにも採血業務、病棟業務、サテライト検査室業務なども行っています。患者さんや他職種と接する機会も多く、コミュニケーションが必要な場面も多くあります。業務を通じて、臨床検査技師が他の医療職同様に重要な職種であると実感しています。臨床検査技師を目指したきっかけは、高校生の時に参加したオープンキャンパスです。「誰よりも早く患者さんの病態に気付くことができる重要な職業」という説明を受けて感銘を受けたのを覚えています。大学の授業や実習は、内容も様々で覚えることも多くありましたが、学んだことが就職後に臨床で結びつき、より理解度を深めているところです。今後も臨床検査技師として、医療に少しでも貢献していければと考えています。

令和6年3月卒業生の進路

学科別	看護学科		臨床検査学科		合計	
	看護師	その他	臨床検査技師	その他		
県内	香川県、香川県立病院	3	0	0	0	3
	市町、市町立病院	0	0	3	0	3
	国、独立行政法人	2	0	0	0	2
	大学附属病院	13	0	2	0	15
	高松赤十字病院	9	0	2	0	11
	その他の病院、施設等	3	0	3	0	6
	小計	30	0	10	0	40
就職 県外	都道府県、都道府県立病院、地方独立行政法人	1	0	2	0	3
	市町村、市町村立病院、地方独立行政法人	6	0	1	0	7
	国、独立行政法人	1	0	0	0	1
	大学附属病院	8	0	0	0	8
	日本赤十字社関連施設	2	0	1	0	3
	その他の病院、施設等	4	1	4	0	9
	小計	22	1	8	0	31
計	52	1	18	0	71	
進学		17		1	18	
その他		0		0	0	
合計		70		19	89	

令和6年3月大学院保健医療学研究科修士の進路

職 種		助産師	看護師	その他	合計
県内	香川県、香川県立病院	0	0	0	0
	市町、市町立病院	0	0	0	0
	国、独立行政法人	0	0	0	0
	大学附属病院	2	1	0	3
	高松赤十字病院	0	0	0	0
	その他の病院、施設等	1	0	0	1
	小 計	3	1	0	4
県外	都道府県、都道府県立病院、地方独立行政法人	0	0	0	0
	市町村、市町村立病院、地方独立行政法人	1	0	0	1
	国、独立行政法人	1	0	0	1
	大学附属病院	3	0	0	3
	日本赤十字社関連施設	0	0	0	0
	その他の病院、施設等	1	0	1	2
	小 計	6	0	1	7
計	9	1	1	11	
現職継続					6
進 学					0
そ の 他					0
合 計					17

どうか、あなたの「幸せの青い鳥」が、みつかりますように。

 **香川県立保健医療大学**
KAGAWA PREFECTURAL UNIVERSITY OF HEALTH SCIENCES

お問い合わせ先

〒761-0123

香川県高松市牟礼町原281番地1

Tel:087-870-1212 (代)

Fax:087-870-1202

<https://www.kagawa-puhs.ac.jp/>



資料請求

2024.6



アクセス
マップ